



新機能および変更された機能に関する情報

- [新機能および変更された機能 Cisco DNA Assurance \(1 ページ\)](#)

新機能および変更された機能 Cisco DNA Assurance

次の表に、Cisco DNA Assurance 2.3.5 の新機能および変更された機能の概要と参照先を示します。

機能	説明
AI 強化 RRM の機能強化 - FRA のサポート	<p>Cisco DNA Center は、[AI-Enhanced RRM] ダッシュボードに [FRA Changes] ダッシュレットを表示します。この新しいダッシュレットには、次の無線モードについて、フレキシブルラジオアサインメント (FRA) 対応無線、および FRA 無線の合計数が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none">• 2.4 GHz 無線• 5 GHz 無線• モニター <p>AI 活用型 RRM ダッシュボードを使用した RF ネットワークの表示を参照してください。</p>
自動問題解決	<p>このリリースでは、システムは次の問題タイプを自動的に解決します。</p> <ul style="list-style-type: none">• スタックポートリンクに障害が発生した場合• スタックメンバーの削除

機能	説明
Cisco SD-Access アシユアランス - ファブリック KPI の機能強化	<p>このリリースには、次のファブリックサイト KPI が含まれています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [CTS Environment Data Download] • [BGP Session from Border to Peer Node for INFRA VN] • [BGP Session from Border to Control Plane] <p>ファブリックサイトの正常性の監視およびデバイスの健全性のモニターとトラブルシューティングを参照してください。</p>
Cisco SD-Access アシユアランス - トランジット KPI の機能強化	<p>このリリースには、次のトランジット KPI が含まれています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [BGP Session from Border to Transit Control Plane] <p>デバイスの健全性のモニターとトラブルシューティングおよびトランジットおよびピアネットワークの正常性の監視を参照してください。</p>
Cisco SD-Access アシユアランス - VN サービス KPI の機能強化	<p>このリリースには、次の VN サービス KPI が含まれています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [BGP Session from Border to Peer Node] • [Remote Internet Availability] <p>デバイスの健全性のモニターとトラブルシューティングおよび仮想ネットワークの正常性の監視を参照してください。</p>
クライアント 360 ダッシュボードの強化	<p>[Client 360] ウィンドウの [Summary] ダッシュボードで、特定のクライアントのオンボーディング、ローミング、および接続の問題のリストを表示できます。ハイパーリンクされた問題をクリックすると、特定の場所でクライアントに発生した問題の詳細を表示できます。</p>
DHCP ダッシュボードの機能強化	<p>DHCP 拒否や DHCP 否定応答 (NACK) などの DHCP 障害の内訳を表示できます。これらの障害は、[Client 360] ウィンドウのイベントビューアにも表示されます。</p> <p>DHCP ネットワークサービスの監視を参照してください。</p>
DNS ダッシュボード	<p>ネットワーク内のワイヤレスコントローラによって報告されたすべての DHCP サーバートランザクションを表示およびモニタリングできます。</p> <p>(注) ネットワークにアプリケーションテレメトリが有効になっている既存のデバイスが含まれている場合は、DNS ダッシュボードにデータを表示する前に、アプリケーションテレメトリを無効にしてから再度有効にする必要があります。</p> <p>DNS ネットワークサービスの監視を参照してください。</p>

機能	説明
強化されたサイト分析	<p>[Site Analytics Health Dashboard] ウィンドウの KPI は、さらに詳細なデータポイントに分割されます。オンボーディングには、オンボーディング試行とオンボーディング期間の両方が表示されるようになりました。ローミングには、ローミング試行とローミング期間の両方が表示されます。</p> <p>サイト分析の表示を参照してください。</p>
アプリケーションエクスペリエンスの Flex/ファブリックモードのサポート	<p>このリリースから、アプリケーションエクスペリエンスは Cisco 9800 シリーズワイヤレスコントローラで Flex/ファブリックモードをサポートします。</p> <p>サポートされるプラットフォームを参照してください</p>
問題に関する注記	<p>TAC ケース番号や他の情報についてのコメントを問題に追加できます。</p> <p>問題の表示と管理を参照してください。</p>
問題解決	<p>問題が自動的に解決したか、手動で解決されたかを表示できます。[Issue Settings] > の [Global Profile] ウィンドウ内にある [Issue Resolution] 列に、システムが解決した問題には [Auto] が、手動で解決する問題には [Manual] が表示されます。</p> <p>自動問題解決を参照してください。</p>
6 GHz 無線帯域への PSC 適用に関するインサイト	<p>Cisco DNA Center に、[AI-Enhanced RRM] ダッシュボードの [Insights] ダッシュレットにある 6 GHz 無線帯域の優先スキャンチャンネル (PSC) 適用設定の推奨事項が表示されます。</p> <p>AI 活用型 RRM ダッシュボードを使用した RF ネットワークの表示を参照してください。</p>
ThousandEyes 統合のサポート	<p>このリリースでは、次のタイプの ThousandEyes エージェントテストがサポートされています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ネットワークエージェントからエージェントへのテスト：ジッター、パケット損失、遅延などのネットワークデータを収集します。 音声 RTP テスト：平均オピニオン評点 (MOS)、パケット損失、遅延、およびパケット遅延変動 (PDV) を収集します。 <p>すべてのアプリケーションの健全性のモニターを参照してください。</p>
ユーザー定義問題の設定	<p>syslog の詳細に基づいて新しい問題を作成できます。</p> <p>ユーザー定義問題の設定の管理を参照してください。</p>

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。